

# 固定資産公課証明書の交付申請書（郵便用）

（宛先）新居浜市長

令和 年 月 日

申請者 （代理人）	（住所） 都道市 府県区 丁目 番 号 郡 番地	
	ふりがな （氏名）	（生年月日）（個人のみ） 昭和・平成 年 月 日
連絡先	日中連絡のつく電話番号 自宅・勤務先（ ） TEL（ ） —	（請求する年度及び通数） _____年度のものを_____通
どなたのものが、必要ですか。 ※申請者本人のものが必要な場合は、記入不要です。	（住所） 都道市 府県区 丁目 番 号 郡 番地	
	ふりがな 〔氏名〕 〔法人名〕	（生年月日）（個人のみ） 明治・大正・昭和・平成 年 月 日
使用目的	該当するものを○で囲んでください。 借入申込（金融機関・公庫） ・ 確定申告 ・ 登記（相続含む） ・ 競売（申立・落札） その他（具体的に _____）	
必要な人との関係	該当するものを○で囲んでください。 本人 ・ 相続人 <sup>※2</sup> ・ その他 <sup>※1</sup> （具体的に _____） ※1 本人及び相続人以外の方が請求する場合は、原則委任状が必要です。 ※2 相続人が請求する場合、 <u>相続の権利を有することが確認できる書類の写し</u> が必要です。	
物件指定がある場合はご記入下さい。	（土地・家屋） _____ 町 丁目 番 家屋番号 _____ （土地・家屋） _____ 町 丁目 番 家屋番号 _____ （土地・家屋） _____ 町 丁目 番 家屋番号 _____	
必要な方のみ <input checked="" type="checkbox"/> 印で選択	<input type="checkbox"/> 償却資産の証明書も必要	

必ず同封していただくもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>手数料分の定額小為替（新居浜市：300円/件） ※小為替には何も記入しないでください。おつりのないようお願いします。</li> <li>必要額の切手を貼った返信用封筒 ※必ず宛先を記入してください。</li> <li>申請者（または代理人）本人を証明する書類の写し 写真付の公的証明書であれば1点（例：運転免許証、マイナンバーカード等） 写真無の公的証明書であれば2点（例：個人番号通知カード、介護保険証等）</li> </ul>
--------------	--

# 固定資産公課証明書の交付申請書【記入例】

(宛先) 新居浜市長

令和 ● 年 ● 月 ● 日

申請者 (代理人)	(住所) 東京都道 市 府県 千代田 区 霞が関 一丁目 番 号 郡 1 番地	
	ふりがな 司法書士事務所 固定資産税 (氏名) 代表社員 ●●●●●●●● (生年月日) 昭和・平成 年 月 日	
連絡先	日中連絡のつく電話番号 自宅・勤務先 ( ) TEL ( 03 ) 9999 - XXXX (担当: ●●)	(請求する年度及び通数) 令和●年度のもの 1 通
どなたのものが、必要ですか。 ※申請者本人のものが必要な場合は、記入不要です。	(住所) 愛媛都道 新居浜 市 府県 区 一宮町 一丁目 1 番 5 号 郡 番地	(生年月日) 明治・大正 ● 昭和 ● 平成 10 年 4 月 1 日
使用目的	該当するものを○で囲んでください。 借入申込(金融機関・公庫) ・ 確定申告 ● 登記(相続含む) ・ 競売(申立・落札) その他(具体的に )	
必要な人との関係	該当するものを○で囲んでください。 本人 ・ 相続人 <sup>※2</sup> ・ その他 <sup>※1</sup> (具体的に ) ※1 本人及び相続人以外の方が請求する場合は、原則委任状が必要です。 ※2 相続人が請求する場合、 <u>相続の権利を有することが確認できる書類</u> の写しが必要です。 (例: 戸籍謄本等の写し)	
物件指定がある場合はご記 下さい。	※物件指定に記載がない場合は、 <u>非課税資産を含む全ての土地・家屋の物件が記載された証明書を交付いたします。また、共有物件がある場合、単独所有物件とは別件として取り扱いますので、共有名義分の手数料が追加で必要となる場合がございます。</u>	
必要な方のみ <input checked="" type="checkbox"/> 印で選択	<input type="checkbox"/> 償却資産の証明書も必要	

## 【証明書交付申請及び受領等の権限を委任された司法書士等からの申請について】

申請者(代理人)の住所欄には、司法書士事務所の所在地等を記入してください。また、交付申請の際に同封していただく本人確認書類について、申請者の住所欄に記入された住所及び生年月日が確認できるものを同封してください。(例: 所属している司法書士事務所の社員証など)

## ※本人確認ができない組み合わせの例

申請者住所欄: 司法書士事務所の所在地等

本人確認書面: 運転免許証等(申請者個人の住所のみ記載されているもの)